

スキンケアについて

《がん薬物療法、放射線療法、手術による主な皮膚症状》

発疹・紅斑、乾燥、手足症候群、
色素沈着、つめの変化、ざそう様症状など

がん薬物療法の種類によって、
皮膚障害が出やすいお薬や皮膚症状も異なります。



**がん薬物療法、放射線療法、手術による
皮膚障害は、早期に対処することが大切
です！！**

スキンケアの基本

《保清》



《保湿》



《保護》



《観察》



保湿のポイント！

- ・香料や添加物が少なくアルコール成分が入っていないものを選びましょう
- ・手洗いや入浴後は押さえ拭きを行い、皮膚が濡れている間に保湿剤を塗りましょう。



保護のポイント！

- ・皮膚への刺激となる紫外線、虫刺され、締めつけること、喫煙、カミソリを使用した髭剃りは避けるようにしましょう



皮膚症状が出たら、まず携帯電話やスマートフォンで撮影して、診察時に主治医に見せてください。

「痛みの有無や程度」「日常生活に支障があるか」「いつ頃から症状があるか」
を相談しましょう